

病院を受診された患者さまへ

当院では機関長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (研究番号)	悪性胸膜中皮腫におけるニボルマブ＋イピリムマブ後のプラチナ製剤＋ペメトレキセドの治療効果に関する観察研究
当院の研究責任者 (所属)	琉球大学病院第一内科 古堅 誠
他の研究機関および 各機関の研究代表者	研究代表者：長崎大学病院がん診療センター・呼吸器内科・谷口 寛和 共同研究機関名・所属・研究責任者 1. 飯塚病院・呼吸器内科・飛野 和則 2. 嬉野医療センター・呼吸器内科・中富 克己 3. 産業医科大学病院・第2外科・黒田 耕志 4. 栃木県立がんセンター・呼吸器内科・中村 洋一 5. 福岡大学筑紫病院・呼吸器内科・上田 裕介 6. 北海道大学病院・呼吸器内科・北井 秀典 7. 宮崎大学医学部附属病院・呼吸器内科・柳 重久 8. 和泉市立総合医療センター・乳腺内科・大田 隆代 9. 大阪府済生会吹田病院・呼吸器内科・岡田 あすか 10. 金沢医科大学病院・呼吸器外科・溝口 敬基 11. 京都府立医科大学附属北部医療センター・呼吸器内科・大月 亮三 12. 佐賀大学医学部附属病院・呼吸器内科・小楠 真典 13. 佐世保中央病院・呼吸器内科・副島 佳文 14. 地域医療機能推進機構九州病院・呼吸器内科・原田 大志 15. 名古屋大学医学部附属病院・呼吸器内科・長谷 哲成 16. 福岡大学病院・呼吸器内科・海老 規之 17. 藤田医科大学病院・呼吸器内科アレルギー科・後藤 康洋 18. 松下記念病院・呼吸器内科・山田 崇央 19. 琉球大学病院・第一内科・古堅 誠
本研究の目的	本研究の目的は進行・再発悪性胸膜中皮腫2次治療として1次治療ニボルマブ＋イピリムマブ治療終了後に行われるプラチナ製剤＋ペメトレキセド治療の治療効果を明らかにすることである。本研究を行うことで、悪性胸膜中皮腫の2次治療の選択に参考となる知見が得られる可能性がある。
研究実施期間	2023年9月29日～2025年12月31日
調査データ(該当期間)	2021年5月27日～2023年9月30日の期間の情報

研究の方法 (利用する試料・情報等)	●対象となる患者さま 進行悪性胸膜中皮腫あるいは悪性胸膜中皮腫術後再発に対する1次治療としてニボルマブ+イピリムマブを1回以上投与された後、2次治療としてプラチナ製剤+ペメトレキセドを1回以上投与された症例。プラチナ製剤とは、シスプラチンあるいはカルボプラチンを指すこととする。 ●利用する試料・情報 本研究では試料を用いない。 患者背景・病理所見・既往歴・治療内容・治療状況・臨床検査・治療効果・後治療内容・最終観察日などの既存情報を診療録より収集する。
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	本研究では試料を用いない。 情報を他の研究機関等に提供する可能性がある。その際、個人情報とは関連のない番号（識別コード）をつけて管理された情報が使用される。
試料・情報の二次利用	本研究では試料を用いない。 本研究に関わる研究責任者等が本研究で得られた情報等を異なる研究で使用する可能性または他の研究機関等に提供する可能性がある。
個人情報の取り扱い	研究対象者の個人情報保護について、適用される法令、条例を遵守する。 個人情報とは関連のない番号（識別コード）をつけて管理する。研究対象者と識別コードが特定できるよう対応表を作成し、個人情報が容易に閲覧できないよう配慮し各研究機関で保管する。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究では研究費は必要としないため資金獲得は行わない。書類の送付にかかわる費用等、本研究で必要となる雑費は長崎大学病院呼吸器内科から支出する。(利益相反該当なし。)
お問い合わせ先	電話：098-895-3331（内科外来、10 東病棟） 担当者：琉球大学病院 第一内科 古堅 誠
備考	特記事項なし。